

所管委員会	総務教育常任委員会
所管課	政策デザイン課

案件名

長浜バイオ大学と地域の連携のあり方検討に関する今後の進め方について

内容

令和4年長浜市議会定例会の9月定例会月議会予算常任委員会（総務教育分科会）及び10月20日開催の総務教育常任委員会における議論をふまえ、今後の検討を進めるためには、まず、市民が地域の大学に求める事項を把握し、その内容をもとに、必要な連携のあり方や検討すべき事項を明確することが必要だと認識しています。

このことから、今後は、特に連携が求められる市内産業界や高校関係者等への聞き取りや庁内検討会議を進め、地域が大学に求める役割や地方創生の効果について概要をとりまとめた上で、大学と地域の連携のあり方に関する検討の進め方を再整理することとします。

今後の検討の進め方について

【現在の流れ】

- Step1 現状把握
- Step2 地域の大学に求めるニーズの把握と連携のあり方検討
- Step3 大学との政策連携の検討
- Step4 公立化の是非の検討
- Step5 大学と地域のあり方に関する市の方針案の検討

関係者等からの
意見交換を行い
一部前倒し

↓

【今後の進め方（案）】

産業界や地域の高校関係者等との懇談会の開催

（地域が求める大学と地域の連携のあり方のニーズを把握）

⇒懇談会の内容をふまえて、今後の検討の進め方を再整理します。

（公立化の検討を前提とせず、地域の連携のあり方に関する意見をふまえた検討を進めることとします）

聞き取り先（案）

産業界：長浜商工会議所、長浜市商工会、長浜青年会議所 等

高校等：高校関係者、学校PTA関係者、滋賀県庁担当課 等

※未調整であるため、追加変更する可能性があります。

(参考) 地域における大学に求められる役割 (例)

- ・ 大学進学時における都市部への人口流出の抑制
- ・ 全国各地や世界各国からの人材の集積
- ・ 地域産業の担い手や、地域に定着する人材等の出口を重視した人材育成
- ・ 地域特性を活かした地域ならではのイノベーションの創出
- ・ 在学時における地域への愛着の醸成による、卒業後の関係人口の創出
- ・ リカレント教育等を通じた、地域社会を活性化する多様な人材を育成
- ・ DX の推進や脱炭素等の社会変革や社会課題解決につながる産業共同研究

⇒若者の転出超過や労働力不足が進む中、大学は地方創生に機能を発揮する可能性があります。

⇒長浜バイオ大学から提案を受けた「地域社会と時代の要求に呼応した長浜バイオ大学の包括的改革」に関する提案内容もふまえ、地域が求めるニーズを把握します。